

vol.05

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。このようなスポーツによるまちづくりについて、HBCアナウンサーの世永聖奈さんにお話を伺いました。

“伝えたい想い、届けたい言葉
あなたの応援が誰かのチカラに変わる”



HBC北海道放送 アナウンサー
世永 聖奈さん

1992年生まれ、猿払村出身。立命館慶祥高校・立命館大学卒業。高校ではチアリーディング部に所属し、大学時代にはプロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」オフィシャルチアダンサーとして活動。2017年にHBCに入社し、テレビ番組「今日ドキッ!」「Bravo!ファイターズ」などに出演。番組を通して様々なスポーツのもつチカラを視聴者に届けている。

7年ぶりのチアパフォーマンス 改めて感じた「応援のチカラ」

高校からチアリーディングを始め、大学時代にはプロバスケットボールチームのチアダンサーとして4年間活動していました。入社後はもっぱら見る専門で趣味としてスポーツ観戦を楽しんでいましたが、2020年、2021年に北海道コンサドーレ札幌のオフィシャルダンスドリルチーム「コンサドーレズ」さんに声をかけていただいて、メンバーの皆さんと一緒にパフォーマンスをすることに。約7年ぶりの舞台は、もう感動の一言！自らフィールドに立つことで「応援する側」と「応援される側」の両方の熱量を全身に浴びて、応援する気持ちは必ず誰かの力になれるということを実感しました。

スポーツの魅力を自分の言葉で届け 応援のトリコになる人を増やしたい

この春からも引き続き情報番組「今日ドキッ!」などのスポーツコーナーを担当し、スポーツの魅力を発信します。全国各地の様々なスポーツの現場で、スポーツの素晴らしさや感動を、自分自身の言葉で伝えたいと考えています。音、風、匂いや一瞬の表情など、画面だけでは伝わりきれない、生だからこそ感じられる最高の景色がスポーツにはたくさんあります。だからこそ、会場に行ってみたくさと思ってもらえる伝え方をしていきたい。頑張る選手たちの姿はもちろん、舞台裏での想いやスタッフさんたちの努力を伝えることで、競技を応援する人がもっと増えてほしいと願っています。学生時代の私と同じように、「応援のトリコ」になってもえたらうれしいですね。

いい人、いい街
#まいにち金メダル

さっぽろの魅力的なヒト・モノ・コトに
金メダルを贈り合う「まいにち金メダル」プロジェクト実施中



食や自然など多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろをイメージしたロゴです
問い合わせ先
札幌市総務局広報部広報課 ☎011-211-2036

